

教科書四十一ページ～漢字1 熟語の読み方〔知識及び技能〕

● 単元名 「音読み・訓読み」という観点で熟語の読み方を確かめよう

課題①教科書四十一ページを読んで「熟語の読み方」についての知識を理解しよう。

● 空欄にあてはまる言葉を書きなさい。

・漢字一字の熟語の読みの原則・・・上の漢字を「音」で読めば下の漢字を〔1〕音で読み、上の漢字を「訓」で読めば下の漢字を〔2〕訓で読む。

・音読みと訓読みを組み合わせた〔重箱読み〕〔湯桶読み〕という二つの読み方もある。

重箱読みとは

上に漢字を「音」で読み、下の漢字を〔2〕訓で読むもの。

湯桶読みとは

上の漢字を「訓」で読み、下の漢字を〔1〕音で読むもの。

〔3〕熟字訓

漢字一字ずつを読むのではなく、ひとつまとまりとして

特別な読み方をするもの

課題②熟語の読み方を()に書き、下の〔 〕には、例にならってそれぞれの漢字が音読みか訓読みか書き入れよう。

(例) 朝日 (あさひ) [訓・訓]

- ①着陸 (チャクリク) [音・音] ②記憶 (キオク) [音・音]
- ③口笛 (くちぶえ) [訓・訓] ④外堀 (そとぼり) [訓・訓]
- ⑤青空 (あおぞら) [訓・訓] ⑥花園 (はなぞの) [訓・訓]
- ⑦哲学 (テツガク) [音・音] ⑧昔話 (むかしばなし) [訓・訓]
- ⑨長袖 (ながそで) [訓・訓] ⑩雨音 (あまおと) [訓・訓]
- ⑪日陰 (ひかげ) [訓・訓] ⑫歳末 (サイマツ) [音・音]
- ⑬削減 (サクゲン) [音・音] ⑭要旨 (ヨウシ) [音・音]
- ⑮里山 (さとやま) [訓・訓] ⑯福祉 (フクシ) [音・音]
- ⑰執務 (シツム) [音・音] ⑱金物 (かなもの) [訓・訓]
- ⑲夕日 (ゆうひ) [訓・訓] ⑳漆器 (シツキ) [音・音]

音読みとは
中国での読み
方に基づく漢
字の読み方。
訓読みとは
漢字を和語に
あてて読み読
み方。



課題③ 次の熟語の読み方を()に書き、重箱読みなら「重」を、湯桶読みなら「湯」を「」に書き入れよう

- ① 仕事 (シヅ) と 「 重 」 ② 合図 (あいズ) 「 湯 」
 ③ 茶釜 (チヤがま) 「 重 」 ④ 役場 (ヤクば) 「 重 」
 ⑤ 雨具 (あまグ) 「 湯 」 ⑥ 枠内 (わくナイ) 「 湯 」
 ⑦ 店番 (みせバン) 「 湯 」 ⑧ 太字 (ふとジ) 「 湯 」
 ⑨ 番組 (バンブミ) 「 重 」 ⑩ 荷物 (ニモツ) 「 重 」
 ⑪ 本箱 (ホンば) 「 重 」 ⑫ 夕刊 (ゆうカン) 「 湯 」
 ⑬ 新芽 (シンめ) 「 重 」 ⑭ 手帳 (てチヨウ) 「 湯 」

課題④ 次の熟語を、特別な読み方(熟字訓)で読もう

- ① 硫黄 (いおう) ② 田舎 (いなか) ③ 笑顔 (えがお)
 ④ 乙女 (おとめ) ⑤ 風邪 (かぜ) ⑥ 今年 (ことし)
 ⑦ 果物 (くだもの) ⑧ 今朝 (けさ) ⑨ 吹雪 (ふぶき)
 ⑩ 芝生 (しばふ) ⑪ 相撲 (すもう) ⑫ 足袋 (たび)
 ⑬ 雪崩 (なだれ) ⑭ 梅雨 (つゆ) ⑮ 迷子 (まいざ)
 ⑯ 土産 (みやげ) ⑰ 眼鏡 (めがね) ⑱ 紅葉 (もみじ)

❖複数の読み方をする熟語もある。

異なる読み方をするが同じ意味を表す熟語、読み方によつて意味が異なる熟語もある。

課題⑤次の熟語を読み分けよう。

・次のア、イの文の**傍線部**の熟語を、それぞれ違う読み方で読み、ひらがなで（ ）に書こう。

① ア 刺身は**生物**だから早めに食べよう。

（ なまもの ）

イ **生物**の進化の過程を調べる。

（ せいぶつ ）

② ア 思い出を**大事**にする。

（ だいじ ）

イ **財布**を落としたなんて大事だ。

（ おおぶ ）と

③ ア **人気**のない部屋にいるのは怖い。

（ ひとけ ）

イ 彼は**級友**から**人気**がある。

（ にんき ）

④ ア **風車**のあるオランダの風景に見とれる。

（ ふうしゃ ）

イ 子供が**風車**を作つて遊ぶ。

（ かざぐるま ）

⑤ ア 紙に短歌を**一行**で書く。

（ いわきょう ）

イ **観光大使**の**一行**を歓迎する。

（ いつこう ）

⑥ ア サイン入りの**色紙**を壁に掛ける。

（ しきし ）

イ **色紙**で折り紙をする。

（ いろがみ ）

⑦ ア 今日が**大会**の初日だ。

（ しょにち ）

イ 今年は山頂で**初日**を拝んだ。

（ はつひ ）

⑧ ア 観光地をのんびり**見物**する。

（ けんぶつ ）

イ だれが優勝するか**見物**だ。

（ みもの ）

課題⑥次の傍線部の熟語の読み方を（ ）に書き、重箱読みなら「A」を、湯桶読みなら「B」を、熟字訓な

ら「C」を「 」に書きこう。どれでもなければ「×」印を書きこう。

①国王に謁見する。

（ エッケン ） [X]

②台所を掃除する。

（ ダイビング ） [A]

③美しい花嫁。

（ はなよめ ） [X]

④木綿でできた服。

（ もめん ） [C]

⑤野生動物の捕獲。

（ ホカク ） [X]

⑥豚肉を食べる。

（ ぶたニク ） [B]

⑦八百屋で大根を買う。

（ やおや ） [C]

⑧株券を売買する。

（ かぶケン ） [B]

⑨花道を飾る。

（ はなみち ） [X]

⑩楽屋に花束を届ける。

（ ガクヤ ） [A]

⑪繭玉を飾り付ける。

（ まゆだま ） [X]

⑫茶から湯気が立つ。

（ ゆゲ ） [B]

⑬花より団子。

（ ダン ） [A]

⑭叔父に相談する。

（ おじ ） [C]

⑮味方にバスをする。

（ ミカタ ） [A]

⑯正月は着物を着る。

（ きもの ） [X]

⑰競馬の騎手になる。

（ キシユ ） [X]

⑱毎朝の食事。

（ マイアキ ） [A]

⑲父が喫煙をやめる。

（ キッエン ） [X]

⑳下級生のお手本になる。

（ てホン ） [B]

自己評価をしましょう



この自己評価は皆さん自身が自分の学びを振り返るためのもの・皆さんの理解度や疑問を知るためのもので、先生の評価とは関係ありません。

課題① 教科書四十一ページを読んで「熟語の読み方」についての知識を理解できたか。

十分に まずまず 自信がないが できなかった。
できた。満足。 できた。 なんとかできた。

なにかあれば

【一言コメント

課題②③⑥熟語の読み方「重箱読み」「湯桶読み」を判別することができたか。

十分に まずまず 自信がないが できなかった。
できた。満足。 できた。 なんとかできた。

なにかあれば

【一言コメント

課題④⑥ 特別な読み方(熟字訓)を確認できたか。

十分に まずまず 自信がないが できなかった。
できた。満足。 できた。 なんとかできた。

なにかあれば

【一言コメント

課題⑤複数の読み方をする熟語について理解できたか。

十分に まずまず 自信がないが できなかった。
できた。満足。 できた。 なんとかできた。

なにかあれば

【一言コメント

学習を終えて、分からぬこと、疑問に思うことがあれば書き出しておこう。

